課題	持続可能で魅力的なまちづくりを進めるためには、住宅が空き家になる前に所有者に住宅の将来を 決めてもらい、専門家とスムーズにつなぐことで最終的に市場流通まで結び付ける必要がある。
目的	空き家になる前に住宅所有者の意識に働きかけ、市場流通に結び付けるまでの効果的な手法を 様々な視点から検討し、空き家を生まないための行動変容を促す手法の確立・高度化を図る。
取組内容	①行動変容を促進する手法の高度化④ビジネスモデルの検討②まちづくりの視点から空き家問題を考えるプログラムの開発⑤ガイドライン・HPの更新③専門家による綿密な支援方法の検討
成果	・市場流通に向けた一連のアプローチにおける効果的な手法の確立 ·SNS開設、動画作成 ・ビジネスモデルのスキーム整理 ·ガイドライン、HPの更新

取組内容

①行動変容を促進する手法の高度化

住宅所有者の行動変容をより効果的に促すことができるような手法を検討した

②まちづくりの視点 から空き家問題を考 えるプログラムの開発

空き家を地域の問題 として捉えてもらうため のプログラムの内容を 検討し、実践した

③専門家による 綿密な支援方法の 検討

将来の方向性や対象 の属性ごとに最適なア プローチの内容を検 討した

4ビジネスモデルの検討

民間事業者が主導的に事業を継続できるようなビジネスモデルを検討した

⑤ガイドライン・HPの更新

①~④の内容を踏まえ、昨年度作成したガイドライン・HPを更新した

成果

市場流通に向けた一連のアプローチにおける効果的な手法の確立

- きっかけづくりアンケートの調査方法 の違いによる行動変容等への影響 を明確化
- 住宅の将来に向けた具体的な行動を後押しするプログラムの実践
- ライフステージや関心・状態による住宅所有者の類型化
- 将来の方向性ごとに所有者が事前にできることの細分化

SNS開設、動画作成

ビジネスモデルのスキーム整理

運営事業者や連携する組織・地域により実情が異なることを想定



▲更新したガイドラ イン・HPにて公表